神興東小校区に住むみなさん一人ひとりが郷づくりの会員です　2025/6/1 Vol.57

郷づくり神興東

編集長：樋口英典

第十三回定期代議員総会開催

四月二十日、神興東小学校の体育館にて神興東地域郷づくり推進協議会の第十三回定期代議員総会を開催しました。

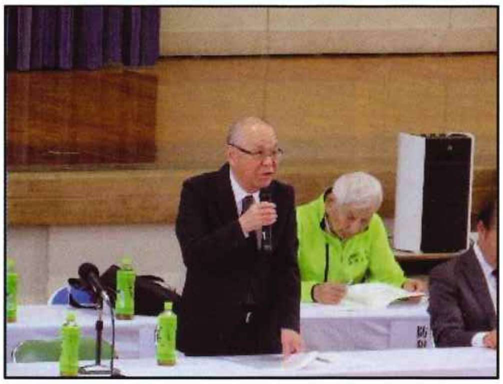
令和六年度から、部会グループ、地域グループ、広報グループの三つのグループ制を取り入れそれぞれのリーダーを副会長に担ってもらい活動を行ってきました。

また、新たな活動として各自治会の抱える問題や課題などの意見交換を行う「自治会長座談会」や、現役世代との交流を図る「郷づくり神興東ソフトボール大会」を開催しました。

令和六年度の事業・決算報告及び令和七年度計画は原案通り全ての議案に承認が得られました。

令和七年度も三つのグループを主軸とした運営体制を継続し、様々な地域関係団体も加えた幅の広い組織体となるよう活動を推進していきます。

（取材：名古屋　孝樹）



令和７年度　郷づくり運営委員の皆さん

	所属　役職	氏名
本部役員	会長	木下　重幸
	副会長	的場　文彦
	副会長	樋口　英典
	会計	丸山　幸雄
	事務局長	井上　順一
部会代表	子育て支援部会代表	山崎　雅美
	福祉部会代表	町田　健二
	文化部会代表	新木　正博
	環境・景観部会代表	野田　容徳
	防犯部会代表	山本　清
	防災部会代表	井上　順一
学校	C・S 神興東小学代表	的場　隆幸
	C・S 福間東中学代表	清水　光朗

議案書は郷づくり事務局にあります

	所属　行政区　役職	氏名
自治会代表	通り堂区代表	和多　清司
	津丸区代表	倉田　孝文
	久末区代表	大神　篤
	八並区代表	篠崎　登志男
	若木台１区代表	山下　健
	若木台２区代表	田中　年明
	若木台３区代表	末武　昭憲
	若木台４区代表	南嶋　勝美
	若木台５区代表	加納　英明
	若木台６区代表	稲光　知美
	桜川区代表	金山　修二
	三角区代表	五島　進一
	あけぼの区代表	北園　力

執行役員の皆さん

本部役員

部会代表

行政区別の人口（令和7年3月末）

行政区	人口数	世帯数	6才未	高齢率
通り堂	409	185	26	37.7
津丸	286	157	13	50.3
久末	96	40	3	41.7
八並	282	129	11	42.6
若1	754	351	28	35.4
若2	734	311	22	35.8
若3	668	292	33	40.6
若4	738	345	27	43.4
若5	763	338	31	43.9
若6	1034	457	58	37.7
桜川	642	221	11	8.9
三角	43	18	1	39.5
あけぼの	1078	329	17	3.7
神東計	7527	3173	281	32.1
市全体	69200	30661	4020	27.5

子育て支援部会長が変わりました

子どもたちがいきいきと遊び、育ちあい、親子がつながり、笑顔でいられる活動っていいな。

自分の住む地域に子どもたちが歩いて行ける場所に冒険遊び場プレーパークを創りたい、ママたちがベビーカーを押していける場所に子育てサロンがあったらいいなあ～と思ったことが「子育て支援部会」に長く関わるきっかけでした。

当時の私は小学生の親。一歩を踏み出すのに葛藤はありましたが、今では子どもたちが夢中で遊び親子が楽しんでいる姿を見るのが私の活力となっています。

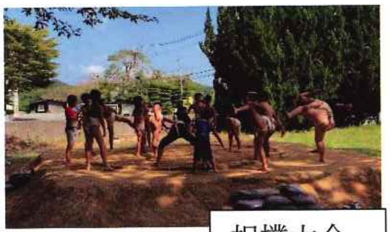
今年は部会に関わって１０年の節目にあたり、部会長を任せられることになりました。

今年度も、星空観察、相撲大会、もちつき大会など楽しい行事を大切にしていきます。

これからも地域のみなさまと関わりながら、子どもたちが豊かに育っていくことを心から願って活動いたします。

どうぞよろしくお願いいたします。

子育て支援部会長　山崎雅美



相撲大会

プレーパーク

着任されました

神興東小学校　教頭：村山 耕一郎

一人ひとりが生き生きとする学校

4 月に宗像市より神興東小学校に赴任いたしました村山耕一郎と申します。今から 23 年前に初任者教員として赴任し，この神興東小学校で 6 年間お世話になりました。その時の経験は大きく学校行事や学習に本気で取り組んだことを覚えています。また，30 人 31 脚に取り組み，夏休みもほぼ休むこともなく練習を行い，福岡・佐賀大会で準優勝ができました。（今も玄関に賞状があります。）

翌年には合奏に取り組み，朝練習や昼練習を行い，たくさんの曲を演奏しました。合奏コンクールでは「新世界」を演奏し銀賞をいただきました。たくさんの取り組みを通して，学習にも集中することができました。

これからも安部清美先生の教えである「一人の子を粗末にするとき教育はその光を失う」の言葉を忘れずに，子どもたちが友達のことを思いやり楽しく，本気で学ぶことのできる学校づくりに取り組んでいきたいと思います。

福間東中学校　校長：清水 光朗

4 月に赴任しました校長の清水光朗（しみずあきら）と申します。

私は福間東中学校の第 2 回卒業生で、開校当時やここでの学校生活、登下校のことなどを思い出し、大変懐かしく思っております。

そしてこの母校に校長で赴任できたことに、とても感謝しております。

今の生徒たちは「素直で真面目で一生懸命、明るく元気で人にやさしく、気持ちがいい挨拶ができる。」といった印象です。

授業も生徒会活動等も熱心に協力して取り組んでいて、学校生活をよく頑張っています。

私は、この生徒たちや地域のために、これまでの３７年間の教員生活で培ってきた力を発揮し、役立てることができるように一日一日、教育活動に邁進してまいります。

神興東地域の皆様、どうぞよろしくお願いいたします。

「若木台５区」　私が自治会長を引き受けた訳

趣味の剣道を青少年育成に役立てる為８年前から福間中学校の外部講師としてボランティア活動をしてきましたが、女房から“此れからは地域の事にも携わって地域の方たちに少しでも役立つ事をしたら”と言われ自治会長を引き受けました。

若木台５区は久末総合公園に近く、春には美しい桜を、秋には紅葉を冬はカワセミ、渡り鳥を観ることができる自然豊かな散歩道があります。

春は【歩こう会】健康事業を開催し、参加者全員で新緑の久末ダムを歩いて、弁当や抽選会を楽しみます。

秋は「グランドゴルフ」をここ久末総合公園で開催（参加人員約 150 名が参加）して自治会員のコミュニケーションをはかっています。

また、毎週水曜日はかいがら公民館にて「五楽サロン」を開催し、音楽や体操などの楽しい活動を実施しています。

五月には市役所のバスを借りて芦屋の歴史文化研修を予定しています。

誰もが気兼ねなく参加でき、明るく挨拶ができる自治会つくりを目指していきます。

若木台５区自治会長　加納　英明

「桜川区」　【桜川地区　夏祭り・子ども神輿（みこし）】の歴史と伝統

20 年前の夏祭り風景

桜川自治会主催の夏祭りは、今年で 20 周年の節目を迎えます。20 年前、地域の未来を担うこどもたちに、心に残る伝統を届けたいという想いから「子ども神輿（みこし）」は誕生しました。

高額な神輿制作を避け、環境にやさしい段ボール製を選び、役員一同で組み立て・飾り付けを行い、担ぎ棒の補強は役員の実家の山から竹を切り出して運び、完成した神輿は近隣の神武神社でお祓いをしてもらいました。

また、若木台地区の夏祭りに学び、模擬店（焼きそば、焼き鳥など）の工夫も加えながら、祭りの形も磨かれてきました。

今もなお、手作りの子ども神輿は、地域の宝として子どもたちに受け継がれています。

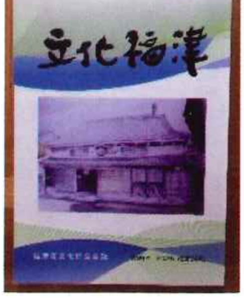
今年の夏祭りは８月１６日（土）開催予定。

伝統と笑顔あふれる１日を、桜川の皆様と共に迎えられることを楽しみにしています。

桜川区自治会長　金山　修二

一口メモ

福津市文化協会　機関紙「文化福津」



福津市の外郭団体に福津市文化協会があります。

文化協会は「カメリア」を拠点に活動、市内の文化的団体の支援や「福津市文化祭」「古墳祭り」などの文化事業をしています。

「文化福津」20 号には、福津市の歴史・文化の話題も豊富で読み応えのある文化の薫り高い冊子に出来上がっています。

＊ご希望の方は「郷づくり交流センター」に置いてあります。

神興神社の御神体の御下り

○福間のほうも旱魃年はお神輿の下ってくると言うてですね。福間にも神輿様がありました。宗像宮（本町区）まで下ってきよったそうですね。

宗像宮

○神輿を担ぐとは、お父さんとお母さんの揃った子どもやなから担がれん。

○私は重とうしてたまらんけん、何が入っとるやろかと思って開けてみたら、中は石やもん。

○ご神体が下りよるわけですな。大体、ご神体は石ですもん。

○片側は背が太いのと、片側は背のこまいのとが担ぐと、傾いてごろごろして。

○私が青年時代にお下りがありましたが、その時も私はお神輿を担がしてもろうたが、その時は浜まで下って、やっぱり波打ち際へ安置しまして、一晩泊まりましたばい。

「昔語り福間あのころ」より

宗像宮は郷づくりの福間郷づくり交流センターのすぐ海側にあります。
宗像大社と混同しないよう「そうぞうぐう」と呼ばれています。
また、敷地内には天保 14 年(1843 年)建立の芭蕉塚も設置されています。
神輿様は雨神様です。ご神体を神社から福間の浜まで、人力で運んだのでしょうか。
なお、江戸時代の晴雨日記には雨ごいの記録が残っています。　　久末　的場文彦

～ 郷づくりからの知らせ ～

郷づくり神興東のホームページを見てください

郷づくり神興東では福津市のホームページの一角を使ってデジタル情報をお届けしています。
このホームページでは新しい情報をお届けしたくて頻繁にアップデートしております。
ホームページへのアクセスは、当機関紙表紙上段の QR コードを読んでください。
また、新しく福津市が開設した FaceBook にも郷づくり神興東の情報を載せております。

ふれあいじんとうニュースの名称が変わります

郷づくり神興東の機関紙「ふれあいじんとうニュース」につきましては、読者の皆様より"郷づくりの機関紙なので誰もが分かる名称に変えたら？"とのご意見をいただき、今年度（５７号）から名称をロゴマーク入りの「**郷づくり神興東**」に変更し、シンボルカラーの緑色にしました。

編集後書

▼「みずがめの郷」

幅広い年代で楽しめる場所。心も身体も健康になれそう。ここから見える桜がお気に入りです。

広報委員：藤本美和子

▼私が最近つくづく感じるのは、何かやってみたいことがあればアレコレ考えずに先ずはトライしてみるという事です。
「もう歳だから自分には無理だ」なんて考えても前に進めません！
広報のお手伝いも「私なんかで務まるの!?」と思いつつ少しでもお役に立てればと思いトライしました♪
参加してみると、皆でカバーしてくれるし、いろいろな人とのつながりもできて世界が広がり常に前向きな姿勢でいろいろな事にチャレンジできるようになりました。
この広報紙を読んでいただいた皆様の郷づくり広報へのご参加をお待ちしています😀

広報委員：信田由美子

発行：神興東地域郷づくり推進協議会　811-3206 福津市久末 236-1、☎0940-43-1421、sato-jintou1421@ar.wakwak.com